

専門家派遣

カンボジアに対する省エネ支援事業（第1回オンラインワークショップ）を実施しました。

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、カンボジアにおける省エネ法制度の枠組み整備支援を目的に、2021年度AJEEP Scheme 3 第1回オンラインワークショップを2021年9月22日に実施しました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年に引続きプノンペン、ジャカルタ、バンコク、東京をオンラインで結ぶ形式での開催となりました。主なテーマは以下の通りです。

- (1) 国家省エネ政策（NEEP）承認プロセスの進捗状況の確認
- (2) エネルギー管理制度整備の一環としての定期報告書様式案の最終化
- (3) S&L制度に関するSub-Decree(大臣会議令)の内容確認



参加者集合写真

【実施内容】

今回の第1回ワークショップには、カンボジア国務次官であるMr. Victor Jona、ACEの局長であるDr. Nuki Agya Utama、省エネ主管である鉱物資源エネルギー省(MME)の担当者が参加しました。

ワークショップでは以下の取組を実施しました。

- (1) NEEPについては、英語版とカンボジア語版で最終化しました。
- (2) 定期報告書様式については詳細を検討し、草稿を作成しました。
- (3) S&Lについては、Sub-Decreeの草稿が完成していますが、エアコンの効率指標であるCSPFを採用するよう強く推奨しました。
- (4) ASEAN・パートナー国であり、ECガイドライン作成において先行するタイDEDE Mr. Wisaruth Maethasithから、その進め方の紹介を行いました。本年度 最終回となる第2回

ワークショップ（2月実施予定）までに、定期報告書様式が完成することを目指します。

（注）

AJEEP: ASEAN-Japan Energy Efficiency Partnership Program

専門家派遣と受入研修を通じてASEAN地域の省エネ人材を育成するプログラム

NEEP: National Energy Efficiency Policy, Strategy and Action Plan

国家省エネ政策・戦略・行動計画

S&L: Standard and Labeling

機器の基準・ラベリング制度

DEDE : Department of Alternative Energy Development and Efficiency

代替エネルギー開発・効率局

MME: Ministry of Mines and Energy

鉱物資源エネルギー省

CSPF: Cooling Seasonal Performance Factor

冷房期間エネルギー消費効率